

ご意見ありがとうございました

## 大田原市地域公共交通網形成計画（案）パブリックコメントの実施結果

市の地域公共交通について、平成 29 年度から平成 33 年度までの 5 年間の計画期間とする大田原市地域公共交通網形成計画(案)に関するパブリックコメントを実施した結果、次のとおりご意見をいただきました。

●提出者数…5 名／提出意見数…18 件

いただいたご意見の概要とこれに対する市の考え方を次の方法で公表します。

●公表方法…市ホームページ／生活環境課窓口／湯津上支所窓口／黒羽支所窓口

●公表期間…4 月 28 日(金)まで ※窓口での閲覧時間は、平日午前 8 時 30 分から午後 5 時とします。

問生活環境課 A1 階 TEL(23)8832

## 市民大学第 17 期生募集

問生涯学習課 TEL(23)2100

●履修期間…平成 29 年 6 月～平成 31 年 2 月(2 年間) ●会場…生涯学習センター (旧大田原図書館)など

●時間…午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分(市主催講座)

●対象…市内在住、または勤務する 18 歳以上の社会人(原則として全科目受講できる方)

●定員…30 名(先着順) ●受講料…年額 5,000 円

●申込方法…4 月 10 日(月)～5 月 12 日(金)までに上記へ電話で申し込み。

講座	日程	講義名	講師
一般教養科目	6 月 1 日(木)	黄門さまの考古学	眞保 昌弘 氏(国土館大学文学部 准教授)
	6 月 15 日(木)	法師峠について	木村 康夫 氏(大田原市歴史民俗資料館 館長)
	7 月 13 日(木)	松尾芭蕉と黒羽の「おくの細道」	新井 敦史 氏(黒羽芭蕉の館 学芸員)
	8 月 17 日(木)	那須野が原の昆虫	多和田 潤治 氏(那須野が原博物館 学芸員)
	8 月 31 日(木)	野洲大田原城～奥羽に臨む城～	前川 辰徳 氏(那須与一伝承館 学芸員)
現代的課題科目	6 月 8 日(木)	コミュニケーション力をアップするために	白井 佳子 氏(CRT 栃木放送アナウンサー)
	6 月 29 日(金)	筋肉と健康	佐藤 祐介 氏(宇都宮大学農学部 准教授)
	7 月 27 日(木)	炭酸パワーで健康になる	前田 眞治 氏(国際医療福祉大学大学院 教授)
	9 月 7 日(木)	野口雨情物語 ～詩の中に秘められたメッセージ～	野口 不二子 氏(野口雨情生家・資料館 館長)
	9 月 21 日(木)	現地視察	大田原市内を視察予定

※ほかに、国際医療福祉大学との連携講座や市教育委員会主催事業などの特別講座があります。

## 『与一くんファミリー』の名前が決定しました

●グッドネーミング賞 受賞者

妻…中島美和 25 歳 会社員 栃木市  
 姉…那須正美 50 歳 会社員 宮城県仙台市  
 弟…林聡子 45 歳 自営業 大田原市

●ファイナリスト賞 受賞者 15 名

副賞の発送をもって発表にかえさせていただきます。

●選考コンセプト

愛用する弓で、瑠璃色(鮮やかな青色)の海の中、扇的の一矢(いっし)で射抜いた。

また、愛のある家庭を築いたであろうという想いを込めて



あゆみ  
『愛弓さん』



るりひめ  
『瑠璃姫』



いっし  
『一矢くん』

弓の名手なので弓を愛する妻、愛のある家庭等の意味を込めて

ラピスの和名、瑠璃から命名  
 ※ラピスとは与一くん公認アテンドの名前

一矢必中から  
 ※平家物語の屋島の戦いで那須与一が海に浮かぶ小舟の扇的を一矢で射抜いた伝説



『ありがとんがらし～』

たくさんのご応募ありがとうございました。応募総数 540 の中から選ばれました。

今後、イベントなどで与一くんファミリーを見かけた際には、ぜひ名前でご呼んでください。また、与一くんファミリーのイラストは無償で使用することもできますのでお問い合わせください

## 新たな大田原市総合計画がスタートしました。

本市では、市民の皆様と行政が互いに知恵を出し合い、連携と協働により、魅力あふれるまちづくりを進めていくための指針となる大田原市総合計画『おおたわら国造りプラン』を策定しました。

総合計画は、平成29年度から平成38年度までの10年間のまちづくりの考え方を示す「基本構想」、5年間の具体的施策・事業を示す「基本計画」、2年間の主要事業を財源の裏付けとともに示す「実施計画」から構成されています。

### ■基本構想について

基本構想は、本市のまちづくりの基本的な指針を示しており、目指すべき市の将来像、まちづくりの基本理念、基本政策、施策等を掲げています。

#### ○市の将来像

基本構想では、『知恵と愛のある 協働互敬のまち おおたわら』を市の将来像とし、私たちは、『先人が築き、守り続けてきた自然や歴史、文化に培われた社会を受け継ぎ、「未来につなぐ国造り」を合言葉に、互いに知恵を出し合い、思いやりの心や郷土愛を育み、互いに敬い共に汗を流して働くことで、「いつまでも住み続けたい」と思う愛着と誇りを持つ活力あふれる豊かなまち』の具現化を目指しています。

#### ○基本理念とまちづくりの基本政策

基本構想では、「大田原市民憲章」に基づき5つの基本理念を掲げるとともに、市民、市民団体、事業者、関係機関及び周辺自治体などとの連携・協働によるまちづくりの方針として、『社会基盤、教育文化、産業、保健福祉、市民生活、行財政』の分野別に、6つの基本政策を掲げています。

#### まちづくりの基本政策

基本政策1(社会基盤)	・豊かな自然と調和する、安らぎある快適な環境のまちづくり
基本政策2(教育文化)	・歴史や伝統文化を継承し、豊かな心を育むまちづくり
基本政策3(産業)	・次代につなぐ賑わいを創生する、魅力と活力あふれる産業のまちづくり
基本政策4(保健福祉)	・いたわり、支えあい、すべての市民が健康で安心して暮らせる心のかよったまちづくり
基本政策5(市民生活)	・市民にひらかれた安全で安心な明るい地域をともにつくるまちづくり
基本政策6(行財政)	・情報化と広域連携を進め、効率的・効果的な行財政運営のまちづくり

#### 重点テーマ

テーマ1	安定した雇用を創出する
テーマ2	新たな人の流れをつくる
テーマ3	結婚・出産・子育て・教育の希望をかなえる
テーマ4	時代にあった地域をつくる
テーマ5	安心な暮らしを守る

### ■前期基本計画について

前期基本計画は、基本構想で掲げた「市の将来像」を具現化するために必要となる施策や基本事業、具体的な取組を明らかにしています。

#### ○分野別計画と重点テーマ

前期基本計画の構成は、分野別計画として、基本構想の「まちづくりの基本政策」に基づく39の施策と140の基本事業を掲げています。

また、重点テーマとして、「大田原市未来創造戦略」で掲げた4つの基本目標(「しごとづくり」、「ひとの流れ」、「結婚・出産・子育て」、「まちづくり」)に基づく5つのテーマを掲げ、特に重要となる取組を分野別計画から抽出しています。

大田原市総合計画の推進に当たりましては、市民の皆さまの市政への積極的な参画・連携が不可欠ですので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

なお、総合計画の全文は市ホームページでご覧いただけるほか、政策推進課、湯津上支所、黒羽支所の各窓口でも閲覧することができます。

4月1日から始まります

問申健康政策課 **東**1階 TEL(23)8704

## がん患者医療用ウィッグ購入費を助成します

がん患者の治療、就業および療養生活の向上を図るため、4月1日から医療用ウィッグ購入費の一部を助成します。

対象者	対象ウィッグ	必要書類	助成金の額
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶がんと診断され、その治療を行っている方</li> <li>▶がん治療に伴う脱毛により就労、社会参加、通院などへの支障が出るために、ウィッグの使用を必要としている方</li> <li>▶市税などに滞納がない方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶平成29年4月1日以降に購入したもの。</li> <li>▶就労、社会参加、通院などのために購入したもの。</li> <li>▶がんの治療に伴う脱毛に対応するもの。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶大田原市がん患者医療用ウィッグ購入費助成金交付申請書兼請求書(健康政策課に取りに来ていただくか、ホームページからダウンロードしてください)</li> <li>▶脱毛の副作用があるがん治療を受けていることを証明する明細書など</li> <li>▶医療用ウィッグを購入したことを証明する領収書の写し</li> <li>▶印鑑</li> </ul>	3万円または購入費(本体のみの価格)の9割のどちらか低い額(1回限り)

※対象者および対象ウィッグの要件は、すべてに該当する必要がありますので、ご注意ください。

●**申込方法**…購入費用を支払った日から1年以内に必要書類を添えて健康政策課に直接申請してください。